

各位



平成 30 年 12 月 11 日

会社名 株式会社テンポスホールディングス
代表者名 代表取締役社長 森下 篤史
(コード番号：2751 JASDAQ)
問合せ先 乙丸 千夏
TEL 03-3736-0319(代表)

連結子会社（キッチンテクノ株式会社）の業績に関するお知らせ

当社連結子会社のキッチンテクノ株式会社（代表取締役社長：森下和光 本社：東京都新宿区）は、本日付けで平成 31 年 3 月期第 2 四半期（上半期）の業績を下記の通りお知らせします。

平成 31 年 3 月期 第 2 四半期（上半期）の業績（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 31 年 3 月期 第 2 四半期 (上半期)	1,257	52	54	25
平成 30 年 3 月期 第 2 四半期 (上半期)	1,307	38	38	20
増減率	△3.8%	35.9%	42.0%	24.5%

当第 2 四半期（上半期）におきましては、大手外食チェーン店の新規出店や改装による受注件数が堅調に推移したほか、中堅企業に対しては、椅子、テーブル等の店舗家具の提案に加え、焼肉店向けに無煙ロースターを、ラーメン店向けには圧力寸胴鍋などの専門商品の拡販に力を入れたことで、新規顧客数が増加しました。

また、テンポスグループという強みを生かした中古厨房機器の提案や、弊社オリジナル商品「カップディスペンサー」「調理実習台」の販売拡大に注力する等、同業他社と差別化を図ることで価値競争から抜け出し、営業利益は 52 百万円（前年同期比 35.9%増）、経常利益は 54 百万円（前年同期比 42.0%増）となりました。

しかし、大手スーパーマーケットが新規出店を抑制し、弊社の厨房機器の販売数が減少した事で、当売上高は 12 億 57 百万円（前年同期比 3.8%減）となりました。今後は大手スーパーマーケットの出店状況に左右されない営業体制の構築が課題となります。

以上